

「体験の機会の場」に認定されました（千葉県初） 「ちば環境学習応援団」に登録されました



私たち(公財)日本生態系協会が運営する、自然を再生するお墓「森の墓苑」(千葉県長南町)が、本年4月1日、環境教育促進法に基づく自然体験などの活動の場「体験の機会の場」に認定されました。千葉県では初めての認定です。

全国では企業の敷地や学校、キャンプ場などが「場」に認定されていますが、その中で「墓地・霊園」である当苑は、ジャンルとしても初めてのものとなります。

今後も当苑では、森や草はらを利用した自然とのふれあいや自然観察、ビオトープづくりなど自然再生の実習、外来種への対応や環境管理作業の研修など、様々なプログラムを提供して参ります。自然体験や環境学習、社員研修の場としてご利用ください。

あわせて、この度当苑は、千葉県の「ちば環境学習応援団」(受入型)にも登録されました。これを通じて、県民のみなさまをはじめ、多くの方々の環境学習に貢献できれば幸いです。

●「体験の機会の場」詳細

千葉県庁(体験の機会の場の認定-環境学習)

https://www.pref.chiba.lg.jp/shigen/kankyougakushuu/taiken/banonintei_200401.html

ほか、千葉県庁(環境生活部循環型社会推進課)の報道資料をご覧ください。

環境省(環境教育・環境学習・環境保全活動)

https://edu.env.go.jp/system_index.html

●「ちば環境学習応援団」詳細

千葉県庁(ちば環境学習応援団)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shigen/kankyougakushuu/ouendangaiyou.html>

※「森の墓苑」の認定・登録状況については、各サイトの更新具合により、反映されていない場合があります。





長南町長・平野貞夫氏 森田正光理事 故・八千草薫理事 池谷奉文会長

写真は、昨年5月26日(日)、森と草はらを再生する一般参加のイベント「さまざまな生きもののための『すまい』づくり」でのひとこまです。

八千草理事は、人々が自然にふれあうことや、今ある自然が守られること、失われた自然が取り戻されることを願い、長年にわたり私たちの活動を応援くださいました。

「体験の機会の場」や「ちば環境学習応援団」は、まさにそうした願いを実現するものです。イベントや研修会などの相談、持ち込み企画など、ご遠慮なくお寄せください。



森の墓苑

自然のなかに眠り森を育てる

千葉県長生郡長南町市野々815-2
マップコード 130 283 484 *71
<http://www.morinoben.org>

☎ 0120-901-580

「森の墓苑」は、(公財)日本生態系協会が運営する、わが国で初めてで唯一の“自然再生型”の墓地です。

開発により自然が失われた土地をあえて選び、そのまの美しい自然を取り戻します。

そして、墓石の代わりに、地域の在来種の樹木や野草を植えることで、お墓の契約が進むごとに自然を取り戻すことができ、最終的には本物の自然の森に戻ります。

人生の最期にあたって社会に貢献できる、持続可能な社会をつくるお墓です。